

こうベイクメン大賞2012グランド・フィナーレ

～「こうベイクメンサーカス」の開催～

平成24年6月17日(日)の父の日に男性が子育てを楽しむことが当たり前となる世の中にしようと「こうベイクメン大賞実行委員会」が神戸市と共催で、「こうベイクメン大賞2012グランド・フィナーレ ～こうベイクメンサーカス～」を神戸市総合児童センター「こべっこランド」で開催し、約1,000人の方に来場いただきました。

3年目の今年は集大成として、これまでの取り組みをシェアし、「ひろめる」グランド・フィナーレにするため、全体をサーカス会場に見立て、「ダンボールアート」、「パパマジック」、「ベーゴマ」、「ベビラン(専用ベビーカーを使ったランニング)」など、地域で活動されている団体の方々のワークショップを通してイクメンとしてスキルアップするための展示を行いました。また、昨年度に引き続き、募集したイクメンへの感謝のエピソードをミニTシャツにプリントし展示を行いました。

メインのピエロ広場では、イクメンになりたい巨人ピエロが、子どもと仲良く過ごすコツや知恵を教えようという趣旨で、来場者がイクメンに関する知恵やメッセージをカードに記入し、それを風船に貼り付け、それを見た巨人ピエロが「こうベイクメン」になるというストーリー仕立てのイベントを行いました。

イベントの後半では、スペシャルゲストとして、神戸で活躍するバンドの「ワタナベフラワー」のライブ演奏を行いました。また、シークレットゲストとして「神戸・清盛隊」の清盛と宗盛にも登場してもらい、大人にも子どもにも盛況でした。

最後は、会場で浮かべていた風船をいっせいに空に放ち3年間のこうベイクメン大賞をフィナーレとしました。



イクメンへのスキルアップのため、様々なワークショップを開催。



募集したエピソードをTシャツにプリントし展示。後日応募者にプレゼント。



巨人ピエロのエボックがイクメンになるというストーリーでイベントは進行。



イクメンの知恵を教えた巨人ピエロが、子どもたちと交流。



「神戸・清盛隊」の清盛と宗盛が「ワタナベフラワー」のライブに登場。



最後に、イクメンの知恵を貼り付けた風船を大空に放ちフィナーレとしました。